

新庁舎視察結果報告 茨城県坂東市



4 班
福田健治
飯島弘晃
鈴木直子
小野口沙紀

坂東市の概要



- 坂東市は、平成17年3月22日に岩井市と猿島町が合併して誕生した市で、茨城県の南西部に位置し、利根川を挟んで千葉県野田市と接し、茨城県への玄関口となっています。

坂東市と壬生町の比較

- 壬生町と坂東市を比較すると、人口・世帯数では壬生町の約1.3～1.4倍、面積では壬生町の約2倍。職員数では約1.6倍。

坂東市

- 人口：55,052人
- 世帯：20,084世帯
- 面積：123.03km²
- 職員数：400人 (H28年度)

壬生町

- 人口：39,663人
- 世帯：15,796世帯
- 面積：61.06km²
- 職員数：251人 (H28年度)

建設の背景

◎ 庁舎の老朽化、狭隘化

- ・ 岩井庁舎は築51年 猿島庁舎は築47年を経過、耐震性に問題があり。特に岩井庁舎は庁舎が狭隘であったため、それぞれの庁舎が行政機能を分担する分庁方式で対応していた。

◎ 窓口の分散

- ・ 岩井と猿島の分庁方式を採用したため、市民にとってさらに分かりにくい市庁舎となっていた。

◎ 東日本大震災による庁舎機能の低下

- ・ 2011年3月に発生した大地震により、岩井庁舎は被災して、以来安全確保のため仮庁舎にて運営。

基本コンセプト

- ◎ まちの拠点となる「ランドマーク性の高い庁舎」
- ◎ すべての人にやさしい「開かれた庁舎」
- ◎ 多くの市民が集い開放的で「活気に溢れた庁舎」
- ◎ 安全・安心で「災害に強い庁舎」
- ◎ 自然エネルギーを生かし環境に配慮した「先進エコ庁舎」

建設のプロセス

- H23. 3 東日本大震災により岩井庁舎が被害を受ける
- H23. 8 新庁舎建設検討委員会発足
- H24. 6 新庁舎建設検討委員会中間報告
- H24. 9 庁舎建設に関する調査特別委員会(市議会) 中間報告
- H24. 11 「新庁舎建設基本構想」
- H25. 2 公募型プロポーザル方式により設計者を選定
- H26. 2 新庁舎基本設計策定
- H26. 11 起工式
- H27. 9 鬼怒川の決壊
(隣接する常総市に被害、工事に影響)
- H28. 11 開庁
- H29. 5 外構竣工

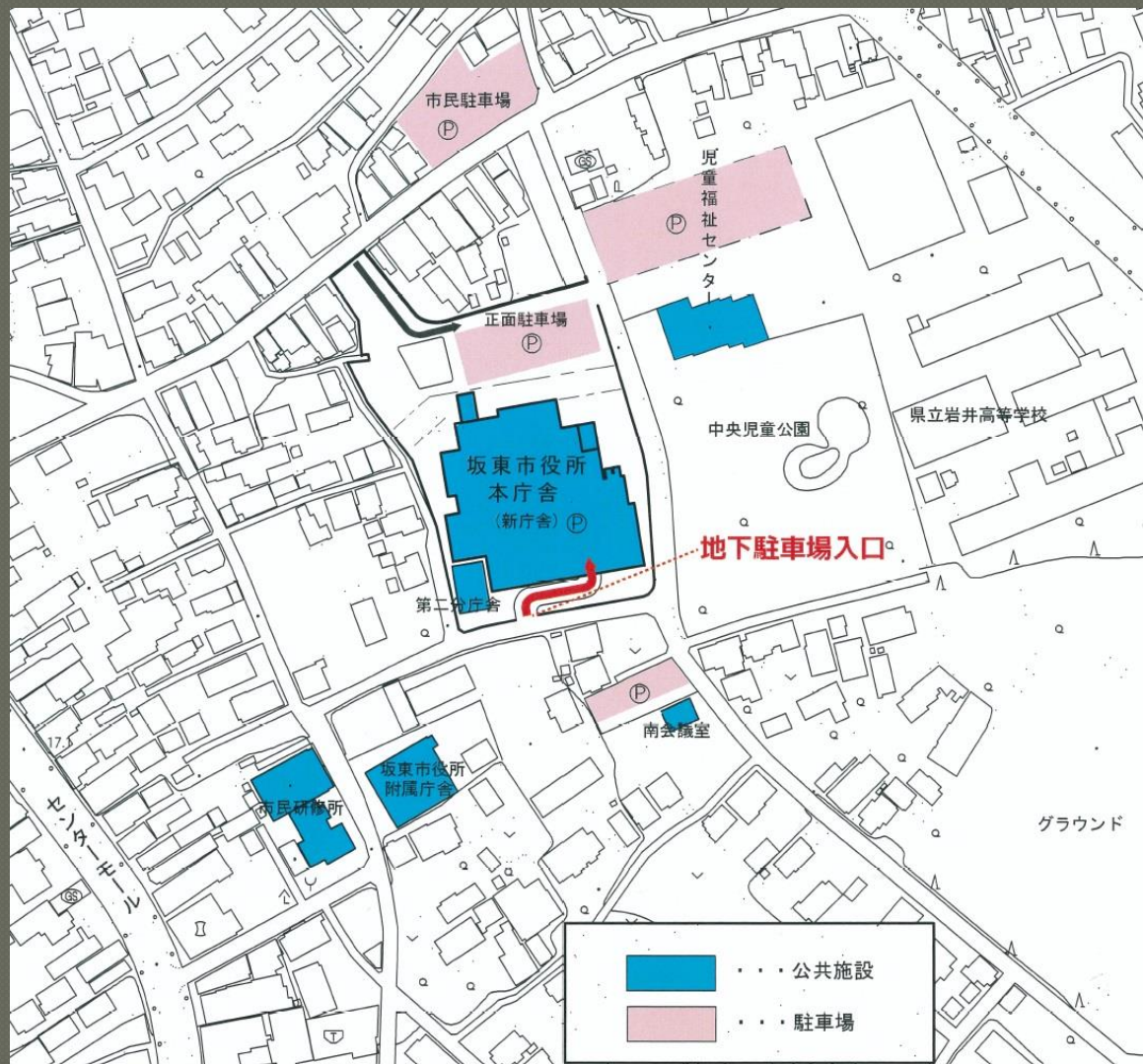
建設概要

- ◎ 所在 茨城県坂東市岩井4365番地
- ◎ 敷地面積 9,000m²
- ◎ 建築面積 3,499m²
- ◎ 延床面積 12,802m²
- ◎ 建物高さ 35.6m
- ◎ 構造 鉄骨鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)
免震構造
- ◎ 階数 地上5階/地下1階
- ◎ 昇降機 乗用3台
- ◎ 駐車台数 地上…30台(身障2台・優先3台)
地下…24台(身障4台)

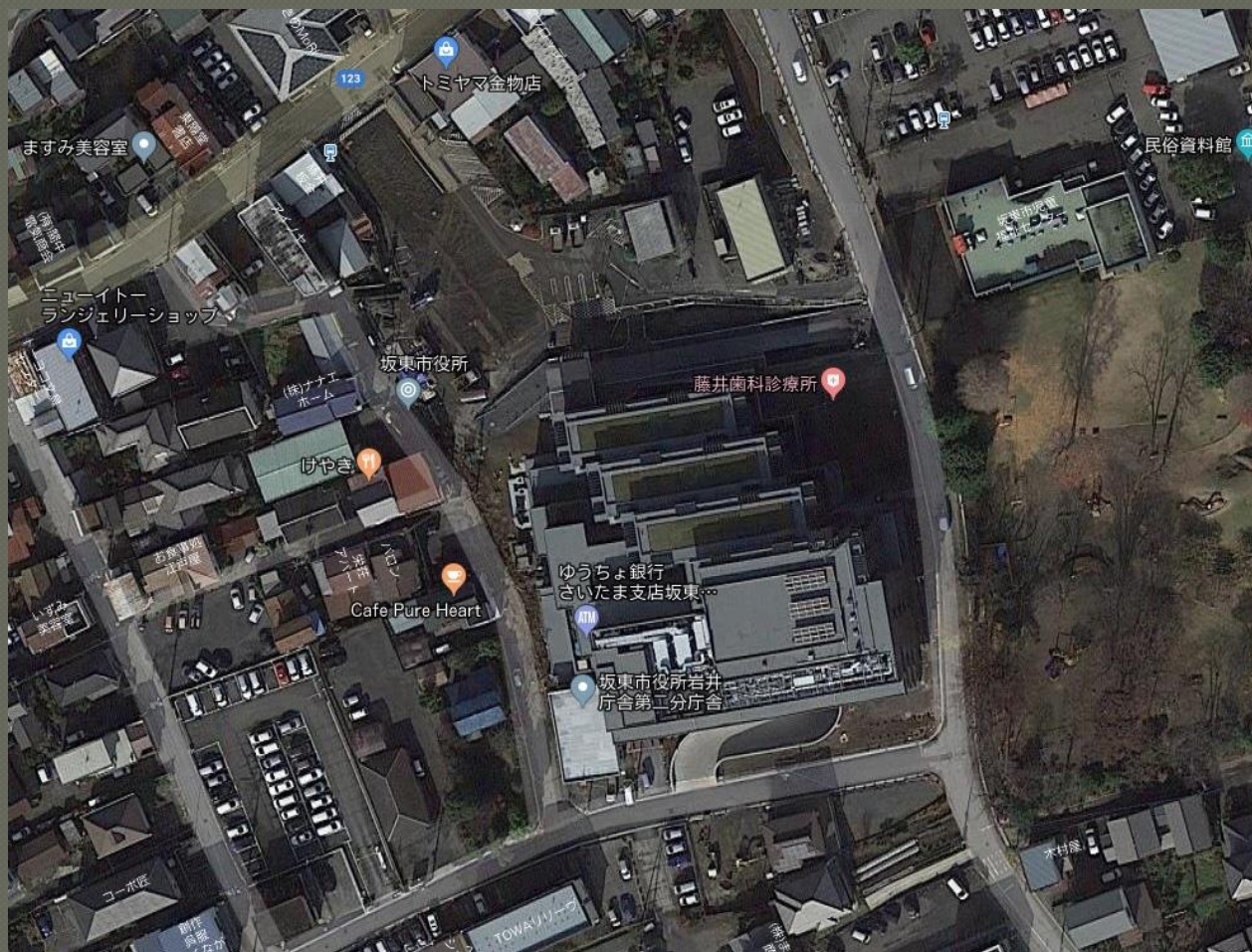
事業費

◎ 基本・実施設計	98,700,000円
◎ 外構設計	12,690,000円
◎ 庁舎本体工事	5,783,400,000円
◎ 付帯設備等工事	354,516,000円
◎ 外構工事	191,167,922円
◎ 工事監理	54,486,000円
◎ 用地購入	258,290,546円
◎ 備品購入	194,456,838円
◎ その他	167,984,974円
◎ 合計	7,115,692,280円

庁舎周辺地図



庁舎周辺航空写真

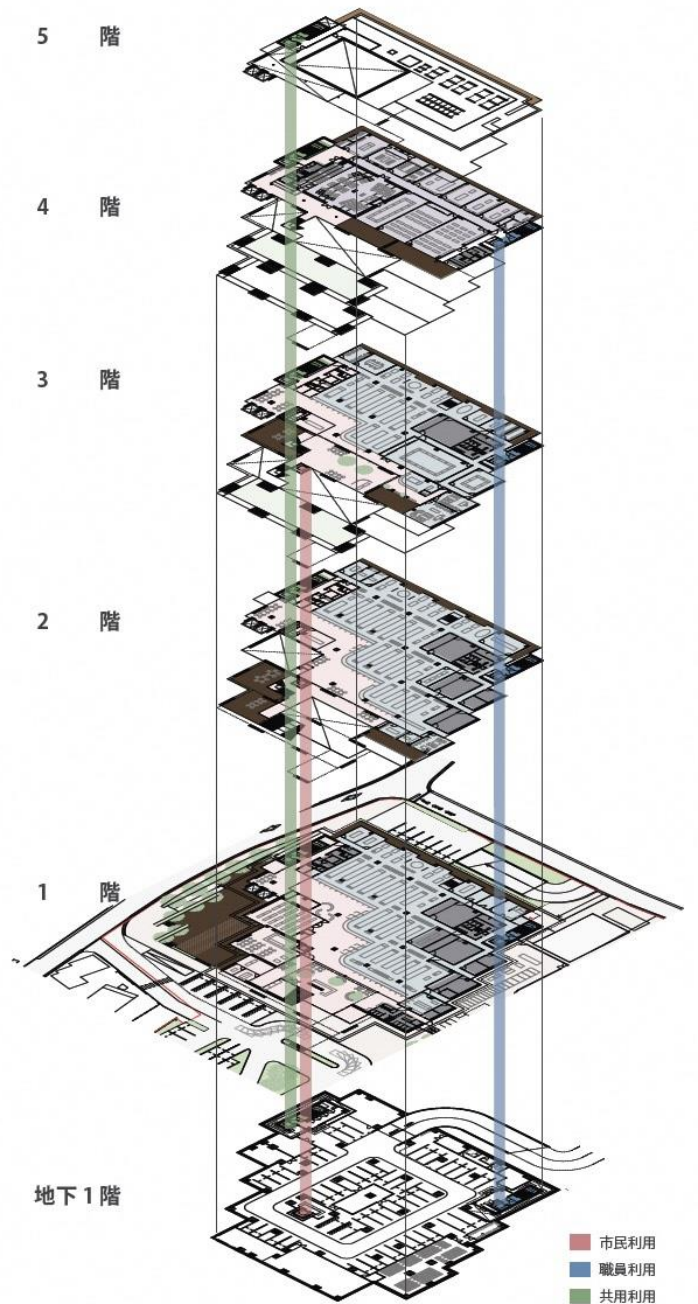


庁舎外観



平将門にちなみ甲冑をイメージした色（墨色）

フロア概要



- 地下1階
 - ・ 駐車場 書庫 倉庫
- 1階
 - ・ 窓口 税務 福祉 ATM 行政情報コーナー 法務局 証明サービスセンター 市民カフェラウンジ 多目的ホール
- 2階
 - ・ 教育 都市 産業 教育長室
- 3階
 - ・ 広聴 総務 企画 市長室 副市長室 大会議室（災害対策室）
- 4階
 - ・ 議会 展望ラウンジ
- 5階
 - ・ サーバー室

-
- ◎ A 防災の面から見た庁舎
 - ◎ B 住民の目から見た庁舎
 - ◎ C 職員の日から見た庁舎

A 防災の面から見た庁舎

◎ LCB庁舎

Life Continuity Building

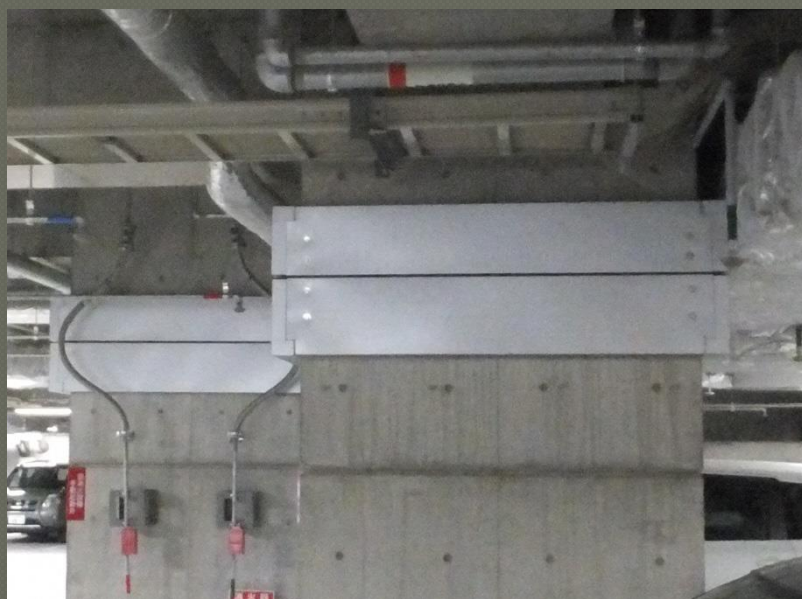
- ・ 想定外の災害をも想定した災害の備え
- ・ インフラの確保
 - ・ 非常用発電機、給排水などの設備は在館者7日分を確保
- ・ 最大21日間の業務継続を想定
 - ・ ローエネルギーモードで最大21日間の生活継続が可能



ソーラーチムニー
電力が不要な換気システム

A 防災の面から見た庁舎

免震装置



柱頭免震装置



オイルダンパー

A 防災の面から見た庁舎



大会議室
(災害対策室)



大会議室内防災端末

A 防災の面から見た庁舎

- ・ 浸水防止のために1階床を地盤面より120cm嵩上げ



-
- ◎ A 防災の面から見た庁舎
 - ◎ B 住民の目から見た庁舎
 - ◎ C 職員の日から見た庁舎

B 住民の目から見た庁舎



市民テラス

B 住民の目から見た庁舎

総合案内の配置・整理券による案内



お呼出番号		窓口番号	
090		6	
お取り扱い内容	お呼出番号	窓口番号	お待ち人数
▶ 各種証明書の交付	> 090番	6番	3人
▶ 戸籍の届出 住所や世帯の変更など	> 212番	5番	0人
▶ パスポート	> 306番	1番	0人
▶ マイナンバーカード	> 404番	4番	0人
▶ 仮ナンバー デマンドタクシー など	> 502番	3番	1人
▶ 国民健康保険	> 624番	8番	0人
▶ 後期高齢者医療 マル福・すこやか	> 711番	9番	0人
▶ 国民年金	> 815番	9番	0人
ご不在者の番号		026 011	
お呼びしましたが、ご不在でした。 お近くの職員にお申し付けください。			

B 住民の目から見た庁舎

◎ 分野ごとに色分けされた窓口



B 住民の目から見た庁舎



仕切りがされ、プライバシーに配慮
窓口は全席ローカウンター

B 住民の目から見た庁舎



プライバシーに配慮した相談室

B 住民の目から見た庁舎



法務局証明発行センター



ATMコーナー



コピー機



血圧計

B 住民の目から見た庁舎



市民カフェラウンジ

B 住民の目から見た庁舎



多目的ホール

B 住民の目から見た庁舎



ボルダリング・キッズスペース



授乳室

B 住民の目から見た庁舎



行政情報コーナー

B 住民の目から見た庁舎

議会関係



親子で傍聴できる特別席

-
- ◎ A 防災の面から見た庁舎
 - ◎ B 住民の目から見た庁舎
 - ◎ C 職員の日から見た庁舎

C 職員の間から見た庁舎



フルフラットで仕切のないデスク

C 職員の間から見た庁舎



会議室及びオープンスペース

C 職員の間から見た庁舎



執務エリアへのドアがある相談室

C 職員の間から見た庁舎



市民エリアと業務エリアを分けるセキュリティ

C 職員の間から見た庁舎



業務支援エリア

◎ ご清聴

ありがとう

ございました